

アルバックグループ企業倫理行動基準

はじめに

経営基本理念：

「アルバックグループは、互いに協力・連携し、真空技術およびその周辺技術を総合利用することにより、産業と科学の発展に貢献することを目指す。」

アルバックグループで働く全ての役員・従業員等（以下、総称して「私たち」といいます）は、この経営基本理念を共有し、自由闊達で協力的な職場環境のもと、経済・社会・環境において継続的に価値を創造することを目指していきます。

私たちは、ステークホルダー（顧客、取引先、株主・投資家、役員・従業員等、地域社会、行政機関、金融機関などの直接的、間接的に影響を与える利害関係者のこと）が持つ課題や期待をよく理解し、応えていく必要があります。

「アルバックグループ企業倫理行動基準」（以下「本行動基準」といいます。）は、私たちの事業や自らの業務が真にステークホルダーの価値に繋がっているのか、常に意識し自分自身に問いかけ、私たちが守り行うべき日々の業務の指針とします。

私たち一人ひとりが法令（政省令および適用される外国の法令を含みます。）および社内規程を含む規範（以下、総称して「法令等」といいます。）を遵守し、高い水準の倫理観を持って事業活動を行っていきます。また、アルバックグループの一員として誇りと責任感を持ち、互いに協力し合いながら価値の創造に努めます。

研究開発・製品・サービス

1) 安全で高品質な製品・サービス

私たちは、適用される法令等や技術基準を遵守し、顧客要求に応えるために、適切にマネジメントシステムを運用し、高品質で安全な製品・サービスを提供します。

2) 独創的な製品開発・技術革新

私たちは、アルバックグループ独自の技術資産を活用し、自らの独創性と社外との共創を最大限に活用し、革新的な技術・製品・サービスの開発を追求します。

3) 倫理的な研究開発

私たちは、アルバックグループの価値の源泉である研究開発においても高い倫理観を持ち、適切かつ、効率的な研究開発活動を実践します。また、優れた技術であっても、用途・利用法によっては人々や社会にマイナスの影響をもたらす可能性があることを認識し、倫理的な研究開発を行います。

倫理的行動

1) 法令等の遵守・国際規範の尊重

私たちは、事業活動のあらゆる側面において、高い水準の倫理観を持ち、適用される法令等を遵守します。また、アルバックグループのグローバルな事業展開に鑑み、関連する国際規範を尊重します。

2) 適切な会計処理・納税

私たちは、法令等および一般に公正妥当と認められる会計基準に基づき、適切な会計処理を行い、

財務情報を正確かつ適正に記録・報告します。

また、租税関連の法令等を遵守するとともに、企業市民の一員として適正に納税義務を果たすことの重要性を十分に認識し、これらに関連する業務を適切に行います。

3) 適切な輸出入管理

私たちは、適切な輸出入管理体制を整え、製品・技術等の輸出入に際し、適用される輸出入関連の法令等を遵守します。

4) 公正な取引・競争

私たちは、公正競争に関する法令等を遵守し、公正な取引・競争を行います。また、価格協定や談合、その他法令等に違反する行為をせず、その懸念のある議論に参加しません。

5) 贈収賄および腐敗行為の防止

私たちは、適用される法令等を遵守し、疑わしい行為を含む、贈収賄行為、不当な金銭もしくは利益の供与並びにこれらの申し出を含む一切の腐敗行為を排除し、透明で誠実な取引を行います。

6) 利益相反行為の禁止

私たちは、アルバックグループと私たち自身、その親族および知人等を含む関係者との間に利益の相反を生じる、あるいはその可能性のある行為を行いません。また、そのような懸念を防止するために適切な手続きを明確化・共有し、運用します。

7) インサイダー取引の禁止

私たちは、適用される法令等を遵守し、アルバックグループまたは取引先等のインサイダー情報（未公表の重要な内部情報）を利用して、アルバックグループやその他企業の株式等の有価証券の売買を行いません。また、知人や家族はもちろん、社内でも業務上必要と認められる者以外には、インサイダー情報を開示または漏えいしません。

8) マネーロンダリングの防止

私たちは、適用されるすべてのマネーロンダリング（資金洗浄：犯罪収益をその出所や真の所有者が分からないようにして、捜査機関等による発見や検挙等を逃れようとする行為）防止に関する法令等を遵守し、マネーロンダリングの未然防止のための適切な管理を行います。

9) 反社会的勢力との絶縁

私たちは、反社会的勢力（団体のみならず、その構成員である個人を含みます。）とは一切関係を持ちません。また、私たちは、犯罪活動に関係する収益を一切受け取りません。特に、経営に携わる者は、このような勢力を恐れることなく、毅然とした態度をもって対応します。

10) 責任ある調達行動

私たちは、調達関連の方針に基づき、該当するあらゆる取引に関して、優越的地位の濫用防止を含む倫理的で責任ある調達・購買を行うとともに、取引先と健全で良好な協力関係を構築・維持します。

適切な情報の扱い

1) 情報の適切な管理

私たちは、事業活動に関する情報について、一切の虚偽記載を行わず、適用される法令等および

基準等(会計基準を含む)に従い、適切に記録し、管理します。

2) 情報セキュリティの確保

私たちは、適切な情報セキュリティ体制を整備・運用し、事業活動に関連するあらゆる情報に対し、適正な管理を徹底します。機密情報に対しては、情報漏えいを防止するための社内規程を厳守し、合理的で適切な情報管理体制を構築・維持し、継続的改善を行います。また、第三者の機密情報の悪用ないし不適切な手段による入手は行いません。

3) 適時・適切な情報の開示

私たちは、情報開示に関する法令等を遵守するとともに、企業秘密や守秘義務を負う情報を除き、顧客・取引先・役員・従業員等・株主・地域社会・投資家等のステークホルダーに対し、アルバックグループが有用と考える情報を、適時適切な方法で開示し、公正で透明性のある企業活動を行います。

4) 知的財産の保護

私たちは、適用される知的財産に関する法令等を遵守します。また他者の知的財産権を尊重し、顧客や取引先の機密情報を保護するとともに、第三者の権利を侵害する行為は行いません。自らの知的財産を適正に権利化し、これを活用することにより企業価値の向上を図ります。同時に、社会の健全な発展を妨げるような権利の不当な濫用は行いません。

5) プライバシーの尊重と個人情報の保護

私たちは、一人ひとりのプライバシーを尊重し、個人情報は細心の注意をもって取り扱います。適用される法令等を遵守し、事業目的の範囲内で必要最小限の個人情報の取得・記録・利用・廃棄を適切な方法で行い、個人情報の紛失、改ざん、漏えいが起きないように保護します。

6) 適切な情報発信

私たちは、ソーシャルメディア、メール、口頭での会話などあらゆる情報発信の手段を通じて、業務の内外を問わず、業務上知りえた機密情報・個人情報の漏えい、他者の誹謗中傷・差別的表現や虚偽情報等、アルバックグループの品格を貶める、またはその恐れがあるような情報発信は行いません。

人的資本の充実と人権の尊重

1) 人権の尊重

私たちは、一人ひとりの人間がかけがえのない存在であることを認識し、役員・従業員等、顧客、取引先、地域住民を含め事業活動に関わるすべての人々の人権を尊重します。適用される法令等を遵守するとともに、ビジネスと人権に関連する国際規範を尊重します。これに基づき、事業活動から生じる人権への侵害を防止するとともに、万が一、人権に対するマイナスの影響が発生した場合には、適切に対処します。

2) 差別的禁止・ハラスメントのない職場

私たちは、人種、肌の色、年齢、性別、政治的見解、性的指向、性同一性と性表現、民族または国籍、障がいの有無、妊娠、宗教、出身地、社会的出自、パートナーの有無、その他の事由によるいかなる差別も許容しません。また、あらゆる種類のハラスメントや嫌がらせは許容せず、行いません。

3) 労働者の権利の尊重

私たちは、自由に労働組合を結成・参加・脱退する権利および団体交渉・平和的集会へ参加する権利

を尊重します。また、従業員等が差別、報復、脅迫、ハラスメント等を懸念することなく労働条件および経営慣行について会社と対話できる機会・環境を整備します。また、強制労働、児童労働は一切許容しません。

4) 安全で快適な職場

私たちは、事業活動において役員・従業員等の安全が第一であることを認識し、適用される法令等を遵守し、顧客要求に応えるとともに、適切にマネジメントシステムを運用し、アルバックグループで働く人々に安全で衛生的な職場および労働環境を維持します。また、災害等を含む緊急事態への準備を怠らず、緊急事態が発生した際は一致団結して安全の確保に取り組みます。

5) DEI (Diversity, Equity, Inclusion) の推進

私たちは、個人の人格、個性を尊重するとともに、多様な価値観を相互に認め合う中で、一人ひとりが最大限に能力を発揮できるよう、多様性があり、公平、包摂的かつ協力的で帰属意識の持てる職場を目指し、行動します。

社会との共生

1) 環境配慮

私たちは地球環境の保全が人類共通の重要課題であることを認識し、適用される法令等を遵守し、顧客要求に応えるとともに、適切にマネジメントシステムを運用することにより、持続可能な社会を目指し、環境汚染の防止と環境負荷の削減に継続的に取り組みます。

2) 社会貢献

私たちは、地域社会との共生のため、自らの技術や人財を活かした社会貢献を実践します。

通報制度

アルバックグループは、社会的に有益で高潔な組織であり続けるため、本行動基準を遵守します。関連する法令等に基づき、本行動基準や法令等への違反ないし違反が疑われる行為に関し、通報することができる仕組みを構築・運用し、問題の解決に努めます。

この仕組みには、以下の内容を含むものとします。

- ・疑わしい行為を見聞きした場合、積極的に通報することが推奨されます。
- ・実名または匿名で通報ができます。匿名性やプライバシーは保護されます。
- ・通報者に対する報復・嫌がらせは一切許容せず、通報者が不当に不利益を被ることはありません。

通報窓口

●株式会社アルバック 内部通報窓口

電話: 0467-89-2020

e-mail: naibu_tsuho@ulvac.com

住所: 〒253-8543 神奈川県茅ヶ崎市萩園 2500

または

●外部通報窓口 (Mail 受付のみ)

e-mail: ulvac_gaibutsuho@fujigodo.co.jp